

審議会会議録

審議会等の名称	第1回 瑞穂市総合計画等評価審議会
開催日時	令和5年7月19日(水曜日) 午後6時00分から7時40分
開催場所	ココロかさなるCCNセンター 第4会議室
議題	「瑞穂市第2次総合計画」「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にもとづく事業評価(令和4年度実施分)について
出席委員 欠席委員	<p>出席委員 13名 曾我部雄樹会長、西野陽一副会長、小澤耕委員、加木屋加緒里委員、河合一恵委員、草野貴光委員、高橋秀人委員、中林由紀子委員、林亜紀子委員、保坂秀樹委員、松尾治幸委員、吉田明貴子委員、吉田敏之委員</p> <p>欠席委員 2名 梶浦良子委員、福田公平委員</p>
公開・非公開の区分 (非公開理由)	公 開 ・ 非 公 開
傍聴人数	0人
審議の概要	<p>開 会</p> <p>委嘱状交付</p> <p>市長あいさつ</p> <p>会議成立の宣言 【事務局】 委員総数15名に対し過半数を超える13名の出席があり、瑞穂市附属機関設置条例第8条第1項に基づき会議が成立していることを宣言した。 本会議について瑞穂市審議会等の設置、運営等に関する要綱第11条により原則公開すること、また第12条により当該審議会の傍聴を希望する者に傍聴を認めることを各委員に確認し了承を得た。</p>

諮 問

【市長】

「瑞穂市第2次総合計画」にもとづく事業評価（令和4年度実施分）について、及び「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にもとづく事業評価（令和4年度実施分）について諮問した。

議事「瑞穂市第2次総合計画」、「瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の令和4年度実績の評価について

【曾我部会長】

事務局に対し評価方法について説明を求めた。

【事務局】

評価方法について説明を行った。

【曾我部会長】

令和4年度に実施した事業について順に担当課に説明を求めた。

「計画的な財政運営」について

【曾我部会長】

「計画的な財政運営」について担当課に説明を求めた。

【財務情報課長】

事業実績評価を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

財政力指数、実質公債費比率とは。

【財務情報課長】

用語については、瑞穂市のホームページ「瑞穂市の財政状況」でも公表している。財政力指数は地方公共団体の財政力を示す指数となっており、この数値の実数が高いほど財政力が強いことを示している。実質公債費率は公債費や公営企業債に対する繰出金等の公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費の負担状況。この率が高いほど財政運営が硬直しているということを示している。

【委員】

歳出の見通しが、普通建設事業費が令和11年度から11年37億、12年37億、13年41億となっているが、これは新庁舎建設に関するものでよいか。これは全て一般財源で充当なのか、起債を考えているのか。

【財務情報課長】

新庁舎に関するもの。まだ現在審議会の審議中のため、庁舎の建設費のみ3年間計上している。新庁舎供用開始の時期は決定しているが、その他は審議会で検討中である。費用については、毎年2億円ずつ基金に積み立てている。30億円はまず基金で活用、それに伴い起債、可能な限り補助金がもらえるよう財源確保に努める。

【曾我部会長】

「計画的な財政運営」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった13票、有効とは言えない0票
「目標達成に有効であった」にて決する。

「新地方公会計制度の導入・推進」について

【曾我部会長】

「新地方公会計制度の導入・推進」について担当課に説明を求めた。

【財務情報課長】

事業実績評価を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

償還年数が減っていることは市民が豊かになっているという評価か。

【財務情報課長】

この数値だけで豊かになっているかの判断するのは難しい。市民の方の負担は少なくなるという評価はしている。

【委員】

会計制度の導入は一番のメリットはなにか。

【財務情報課長】

新地方公会計制度は全国統一した基準で財務諸表を作成することになり、全国の自治体との比較ができることが一番のメリットと考える。

【委員】

財務4表の作成は令和3年度から行っているのか。

【財務情報課長】

平成28年度決算から統一的な基準により財務4表を作成しており、それ以降毎年作成している

【曾我部会長】

「新地方公会計制度の導入・推進」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった13票、有効とは言えない0票
「目標達成に有効であった」にて決する。

「魅力ある情報発信」について

【曾我部会長】

「魅力ある情報発信」について担当課に説明を求めた。

【総合政策課・議会事務局】

事業実績評価を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

フェイスブック以外の展開は考えていないのか。インスタグラムの方がより多くのユーザーに届くのではないか。

【総合政策課】

現段階ではフェイスブックのみの運用を考えている。

【委員】

今後どのようにフォロワー数を増やしていくのか。

【総合政策課】

フェイスブックを活用している目的は市の魅力発信、情報を外へ出していくことで市民の方だけでは

なく世界中に広がっていくことが利点だと考えている。バズるという言葉があるが、そこを狙うわけではなく市独自の魅力を更新して、回数を増やすことや中身の充実度を上げることでフォロワー数の増加につなげていく方針。

【委員】

SNSは市の魅力も大切であるが、その市にいる人の魅力を発信する必要があると思うが、どのように考えているか。

【総合政策課】

今年度に入り、市出身の画家の方や、近隣市町からきていただく方の取材機会があるため、市内外で活躍する市民の方を積極的に取り上げていきたい。

【委員】

フェイスブックに関しては41回の投稿となっているが市はこれを多いと感じているのか、少ないと感じているのか。

【総合政策課】

一般には少ないかと思うが、記事の作成、取材等々捻出できる時間、他業務と並行しながらやっていく中では、できた方であるとする。今年度は20周年で掲載記事も多いことから更新回数を増やしていく。

【曾我部会長】

「魅力ある情報発信」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった13票、有効とは言えない0票
「目標達成に有効であった」にて決する。

「駅周辺の活性化」について

【曾我部会長】

「駅周辺の活性化」について担当課に説明を求めた。

【穂積駅圏域拠点整備課】

事業実績評価を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

別府交差点は何年計画で完成なのか。

地元の話し合いの中でAエリア・Bエリアを行き来するのに北方多度線に出ず、直接の幹線道路という話はなかったのか。

【穂積駅圏域拠点整備課】

今年より3年をかけて行う予定。

南北をつなぐ道路に関しては、整備基本計画や研究会で議論されたが、列車運行と供用しながら、穴をあけてトンネルを抜くのは多額の費用が嵩む。それよりは、駅北、駅南の機能を充実させ、それぞれの方向から来た場合は、それぞれの方向に帰る流れを作ること、通過する車両を減らせるだろうとの見解から今の基本計画の形となっている。

【委員】

令和5年度事業費がないのはもう用地買収はないということなのか。

【穂積駅圏域拠点整備課】

直接の用地買収ではなく、機能改善事業ということで、将来プラスできるような用地の確保をしていきたい。令和5年度には直接の用地費はないが、4年度から5年度にかけて用地買収は行っている。繰越の1,100万円がその費用である。

【曾我部会長】

「駅周辺の活性化」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった13票、有効とは言えない0票
「目標達成に有効であった」にて決する。

「圏域応援ステーション-穂積駅圏域拠点化構想推進事業」について

「総合戦略事業圏域応援ステーション穂積駅圏域拠点化構想推進事業」について担当課に説明を求めた。

【総合政策課】

事業実績評価を用い実施した事業について説明を行った。

【曾我部会長】

担当課の説明について、各委員に対し質問・意見を求めた。

【委員】

拠点化構想のPRの取組みで公式SNSでの情報発信の記事がありますが、市の情報発信と同一アカウントなのか。

【総合政策課】

この記事はエキサイトの公式SNSになるため、市の情報発信アカウントとは異なる。

【委員】

なぜ分けられているのか。

【総合政策課】

将来今のエキサイトについては、自立していくNPO法人と考えている。来年度までに自立の支援を行っていくことで、地方創生の補助金を活用している。したがって、NPO法人エキサイトとして1つの法人として進めていくためにも、アカウントを分けている。市のフェイスブックアカウントでもエキサイトや駅周辺の情報については発信していく。

【委員】

質問ではないが、意見としてエキサイトのフェイスブックは頻繁に更新されているため、こちらをシェアすることによって、フォロワー数の増加や若者に発信していくことが有効だと考える。

【曾我部会長】

「総合戦略事業圏域応援ステーション穂積駅圏域拠点化構想推進事業」について委員に評価結果の挙手を求めた。

→有効であった13票、有効とは言えない0票
「目標達成に有効であった」にて決する。

その他議事等

次回会議を令和5年7月26日（水）18時よりココロかさなるCCNセンター第4会議室で実施することとした。

閉会

事務局
(担当課)

瑞穂市 企画部 総合政策課
TEL : 058-327-4128
FAX : 058-327-4103
e-mail : sougou@city.mizuho.lg.jp